

横浜市会議員（旭区選出）



こがゆ康弘 やすひろ

民主フォーラム横浜市会議員団 所属 **市政報告**

令和5年度第2回市会定例会が開かれました

超行動派。

私たちの暮らしに直結する
補正予算の内容をご確認下さい！

Check!

「令和5年度5月補正予算案」について

横浜市会では5月17日～6月1日まで第2回定例会が開催され、重要な議案が可決成立しました。今月号では、「令和5年度5月補正予算」について、特に知っていただきたい内容をご紹介します。

今回可決された横浜市の補正予算は、昨今の光熱費や食料品の値上げに直面する市民生活への支援が目的であり、家計への負担増を緩和するため、可能な限り早期に実施することが求められています。事業手法等は今後示されることとなりますが（※）私、「こがゆ康弘」は内容のチェックや市民への周知徹底に全力で取り組みます。

※本補正予算は、6月1日に可決されたものであり、具体的な事業の詳細については6月以降に決定される予定です。今後「こがゆ康弘事務所」から詳細をお伝えしていきたいと考えています。

Check!

実際にどれくらい物の値段が上がっているのか？

横浜市内での令和3年7月～令和5年2月までの期間の物価上昇率

電気・ガス代

18.4%↑

食糧費

10.1%↑

このように市内でも驚くべきペースで物価上昇が続いている中、今月から更に電気料金が値上げされることになりました。

現在、政府により電気・ガス料金の値引きが実施されていますが、この負担軽減策は9月の使用分までとなっており、秋以降は家計負担が益々増えていくことも懸念されます。

国の負担軽減策による引き下げ分

●電気代



低圧契約の家庭や企業など

1kWhあたり
7円支援



高圧契約の企業など

1kWhあたり
3.5円支援

標準世帯 2,800円/月の負担軽減

●都市ガス代



1,000万m³未満の家庭や企業など

1kWhあたり 30円支援

標準世帯 900円/月の負担軽減

（経済産業省 資源エネルギー庁参照）

こうした状況を踏まえての横浜市の補正予算（約165億円）は、ほとんどが国から横浜市に給付される「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が原資です。光熱費等や食料品の値上げが続く中、私たちの市民生活への支援が目的の事業を速やかに実行していくことが求められます。

こがゆ康弘は裏面に示す3つの事業の検証と周知に積極的に取り組みます！



項目①

電気・ガス・食料品等
価格高騰緊急支援
給付金の給付事業

(予算：約113億円)

内容

電気・ガス・食料品等の価格高騰による家計への負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対する給付金をプッシュ型で給付します。

実施概要

- 対象者
世帯全員の令和5年度の住民税均等割が非課税となった世帯
- 給付額：3万円/世帯
- 給付件数見込：約33万世帯
- 今後のスケジュール：
〈支給のお知らせ等の発送〉
令和5年7月中旬
〈給付開始〉
令和5年8月中旬以降～

こがゆチェック
ポイント



対象となる方の一部には、給付申請が必要な方がいらっしゃいます。ご不明点はこがゆ康弘事務所までお気軽にお問い合わせください！

項目②

横浜市エコ家電応援
キャンペーン（通称エコハマ）
が始まります！

(予算：20億円)

内容

物価高騰に対する家計支援や温暖化対策を推進するため、市内店舗で対象家電を購入した市民を対象に、購入金額の一部を還元します。

実施概要

- 対象家電
エアコン、冷蔵庫、LED照明器具（省エネラベルで一定の基準有り）
- 対象店舗
市内登録店舗（市内の実店舗を対象に募集）
- 還元の内容
〈還元額〉
対象家電の購入金額の20%
〈上限額〉
1台あたり3万円
〈事業効果額〉
約116億円
〈CO2削減量〉
約5,800トン
- 実施期間
令和5年8月下旬～
（予算20億円に達するまで）
- 申請方法
電子申請や郵送申請を予定（詳細は決まり次第、改めて発信します！）

項目③

学校給食物資購入事業

(予算：5億円)

内容

物価高騰が進む中でも給食の質を落とすことなく提供するため、当初想定していた給食物資購入費の高騰分を上回る費用について、今後一年間の購入費を増額します。

実施概要

- ①小学校等給食物資購入事業
〈購入対象〉
市内小学校、特別支援学校、義務教育学校の給食で使用する給食物資
- ②中学校給食物資購入事業
〈購入対象〉
市内中学校、給食室回収工事中の市内小学校で実施するデリバリー型給食で使用する給食物資

こがゆチェック
ポイント



小学校の毎月の給食費は平成30年以降は4600円、中学校は一食当たり330円（牛乳つき）です。家計が負担する給食費を値上げすることがないよう物価高騰への対応が必要です。

こうした状況を踏まえての横浜市の補正予算（約165億円）は、約92%が国から横浜市に給付される「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が原資です。（残り約8%は県費）

こがゆ康弘事務所

〒241-0821
横浜市旭区二俣川 1-5
電話/FAX：045-366-9381
MAIL：info@kogayu.net
http://www.kogayu.net



〈HPはこちら〉



是非ご覧ください！

- ◆昭和42年 横浜市 生まれ
- ◆早稲田大学大学院理工学研究科(修士課程)を修了
- ◆民間企業に13年間勤務
- ◆平成18年 横浜市議員 初当選（現在6期目）
- ◆民主フォーラム横浜市会議員団 団長
- ◆健康福祉・医療委員会/基地対策特別委員会
- ◆国民民主党神奈川県総支部連合会 代表



横浜市議員（旭区選出）こがゆ康弘